

具志川市史 第一卷

新聞集成（明治編）

山城正一校長先生
きびしい先生
山城先生の思い出
第二中学校の思い出

原山勝負

芋酒

原山勝負

馬ハラセー

ヤハタスー
酒屋

登記所

塩作り

馬ハラセー

關牛
サーター屋

収録記事目次

社会編

明治31年

徴兵適齢者の総数
昨年中木杯下賜者人名
徴兵適齢者の心得
中頭郡の徴兵検査日及抽籤日割
波の上宮弊小社へ侵入したる頑固
雑報・徴兵雑俎
製糸伝習生
黒川属国頭地方開墾談(続)

明治32年

三六四
三六四
三六六
三九四
四一六
四二九
四三三
四四二
四五一
四六四
四八六
四八七
五〇〇
五一七
五二〇
五二〇
五七〇
五八〇
五八七

三
四
四
五
五
六
七
七

本年の徴兵適齢者
伊平屋島、渡名喜島、鳥島 罹災民義捐金
伊平屋島、渡名喜島、鳥島 罹災民義捐金
中頭郡雇産婆
郵便差出人の注意
中頭郡の徴兵抽籤者
旧暦五月五日
失火一束
又た其他須要の事項に関する
違警罪の励行
難破船乗組員の帰県
廣告

明治33年

野猪に重傷を負はざる
はがき当書
中頭郡の徴兵検査日割
徴兵を免るるため手指を切断す
警察瑣事
真教寺信徒の近況
統計と国家(中)
故仲村渠幸吉君忌慰義捐金人名
故仲村渠幸吉君忌慰義捐金人名
現役兵の連隊及間切別
娼妓の出産地
警察裁判彙報
裁判彙報
招魂祭寄付人名
天長節奉祝競馬番組
中頭郡各間切の新兵送別会
牛角に触れて重傷を負う

明治34年

はがき集
競馬番組
世事涓滴
正月遊
旧暦正月と廃すべきもの

二二
二二
二四
二六

徴兵署開設日割
招集事務検閲と簡閲点呼割
居住人と地人
はがき集
読谷山、具志川周辺の飢饉
雇医の任免
はがき集
暴風と損害
畳表の御注文
雇医の奇特
具志川間切の軍人送迎会
戸籍訂正の必要
電信柱と科料

明治35年

廣告
中頭郡今年度の壮丁
金武より那覇まで(一)
他府県人の沖繩觀(三)
中頭の検閲点呼
剥舟の転覆
中頭郡の徴兵人員間切別
軍曹並に兵卒、科料に処せらる
墓地面積と所有者
中頭郡徴兵検査の成績
中頭郡の入営人員
中頭国稅負擔細別
中頭郡予備兵の職業別
新兵入営当時の注意
入営兵の逃亡
従軍記章並に証状を授けらる
大東島出稼労働者の航行

明治36年

御聖影奉戴日誌(下)
十二月中の飯匙蛇捕獲数
駄馬を逸走せしむ
中頭郡の徴兵適齢者

四三
四〇
四〇
四〇

各間切の貢糖納付高
当警備隊区簡閲点呼（続）
本年の徴兵検査
中頭郡各間切雇医の集會
大雨の被害（中頭郡）
県下娼妓の出生地別
中頭郡の徴兵検査
下士候補生採用試験
所有者表名木標の筆耕料
所有主記名木標筆耕料に就き
取消
中頭郡徴兵検査成績
馬を逸走せしむ
中頭郡のスルル虫
スルル虫視察
駄馬と人力車の衝突
スルル虫調査
スルル虫の再発
スルル虫調査
中頭郡のスルル虫
中頭郡現役兵連隊別
九十歳以上の長寿者（三）
九十歳以上の長寿者（五）
鯨の拾ひ物
本県改租紀念碑
海兵の出発
雇医の依願免職
本年の徴兵忌避者
明治37年

四一 四二 四三 四四 四五 四六 四七 四八 四九 五〇 五一 五二 五三 五四 五五

中頭地方の豚疫
血清薬の配付
軍資献納
県令
征露軍歌
出征軍人の書簡
スルル虫に就て
スルル虫に就て
浮掛地に関する悶着
早魃と農作物
中頭郡の早魃
天願、浦崎両氏の戦死顛末
早魃中頭郡の被害
農家の生活
早魃彙報
牡馬を取押へる
中頭通信
通行妨害
中頭通信
下りの記（三）
下りの記（四）
早魃被害瞥見（一）
早魃被害瞥見（二）
早魃被害農作物の状況
早魃被害救助方法
中頭郡の食料購入戸数
中頭郡の甘蔗被害
早魃被害善後策
早善善後策（承前）
早善善後策（承前）
早善善後策（承前）
戦死者の遺骨到着
明治38年

五四 五五 五五 五六 五七 五八 五九 六〇 六一 六二 六三 六四 六五 六六 六七 六八 六九 七〇 七一 七二 七三 七四 七五 七六 七七 七八 七九 八〇

本年徴兵署日割
赤十字社入社申込者
中頭郡の道路工事
近衛兵臨時教育招集統報
税法違反者の処分
徴兵忌避者の処分
戦死者葬儀
戦死軍人遺族へ下賜金
戦死軍人の叙勲
徴兵忌避者の自首
税法違反者の宣告
十五夜遊び
徴兵違反者捕縛
裁判所彙報
広告
九十歳以上の長寿者
明治39年

八四 八四 八四 八五 八五 八五 八六 八七 八七 八七 八七 八八 八八 八八 八九 八九 八九 九〇 九〇 九〇 九一 九二 九三 九四 九五 九六 九七 九八 九九

具志川間切凱旋軍人歓迎会	九八
海外県民よりの郵便為替金	九
一 廣告(登記申請事務所設立の趣意)	〇
一 当警備隊区の簡閲点呼	〇
一 砂糖消費税違反者	〇
一 廃兵へ御恩賜	〇
一 紡績工女募集に就て	〇
一 中頭郡の布哇移民数	〇
一 勲章の到着	〇
一 勲章下賜	〇
一 補充兵の現役編入	〇
一 中頭郡の勲章授与式	〇
一 本年の中頭郡移民数	〇
一 賑恤金下賜	〇
明治40年	七
政治と養老式	〇
一 三十九年の裁判所事項	〇
一 塩業規則の違反者	〇
一 幻灯会の開催と場所	〇
一 廣告	〇
一 中頭郡の壮丁数	〇
一 本年度の徴兵検査	〇
一 廣告一風害義捐金(第二十七回)	〇
一 首里、中頭の廃兵慰問	〇
一 徴兵検査	一
一 中頭通信	二
一 中頭郡青年会創立総会	二
一 中頭郡民の就職状態	二
一 中頭郡青年会総会	三
一 中頭短信	三
一 中頭短信	三
一 本年の簡閲点呼	四
一 中頭短信	五
一 点呼人員	五
一 一年間の登記事務	六
一 本県郵便貯金	七
一 裁判彙報	八
一 中頭郡の各調査	八

(現在戸籍口耕地反別簿)	一
一 那覇区の水源地調査	一
一 第二期国税滞納者	〇
一 後期間切税滞納者	〇
一 来春養老式参列の長寿者	〇
明治41年	二
御用始めと養老式	二
一 製糖小舎の焼失	三
一 本年度徴兵検査日割	三
一 昨年中の登記件数	四
一 難破船	四
一 中頭郡海外移民並総金高	五
一 中頭郡雑俎	五
一 中頭郡徴兵検査日割	七
一 天然痘患者の数	七
一 旅券貸借の告発	八
一 租税未納に就き	八
一 多方多面	九
一 天然痘彙報	〇
一 簡閲点呼日割	〇
一 豚疫彙報	〇
一 豚疫彙報	〇
一 雑地租滞納価格	一
一 営業税	一
一 中頭通信	二
一 布哇通信	二
一 豚疫彙報	二
一 豚疫彙報	三
一 豚疫彙報	三
一 天然痘終熄	三
一 東京式鰻の蒲焼	四
一 豚疫彙報	四
一 奈良原男爵記念品費寄付人名	五
一 具志川村前村長告訴る	五
一 依頼は只だ司直官に在り	六
一 田舎めぐり	六
一 告発事件の研究	七
一 中頭郡の長寿者	七
一 御用始めと養老式	二
一 製糖小舎の焼失	三
一 本年度徴兵検査日割	三
一 昨年中の登記件数	四
一 難破船	四
一 中頭郡海外移民並総金高	五
一 中頭郡雑俎	五
一 中頭郡徴兵検査日割	七
一 天然痘患者の数	七
一 旅券貸借の告発	八
一 租税未納に就き	八
一 多方多面	九
一 天然痘彙報	〇
一 簡閲点呼日割	〇
一 豚疫彙報	〇
一 豚疫彙報	〇
一 雑地租滞納価格	一
一 営業税	一
一 中頭通信	二
一 布哇通信	二
一 豚疫彙報	二
一 豚疫彙報	三
一 豚疫彙報	三
一 天然痘終熄	三
一 東京式鰻の蒲焼	四
一 豚疫彙報	四
一 奈良原男爵記念品費寄付人名	五
一 具志川村前村長告訴る	五
一 依頼は只だ司直官に在り	六
一 田舎めぐり	六
一 告発事件の研究	七
一 中頭郡の長寿者	七

来月の營業税	一
一 吉岡郡視察と具志川事件	一
一 むいか日記(六)	〇
一 むいか日記(七)	〇
一 本県各町村の一戸平均負担	一
一 教育資金募集	一
一 美里より	二
一 具志川事情	二
一 国库救助金及御下賜金問題	二
一 税金の滞納額	三
一 具志川村人夫大会	三
一 具志川通信(具志川村の旧祖調査事件)	四
一 比嘉三次郎氏の辞表提出	四
一 具志川村民愈々調査に着手す	五
一 中頭郡の正月	五
明治42年	七
中頭郡移民数	一
一 中頭郡各村の豚疫数	一
一 中頭郡人口統計	一
一 中頭郡戸籍調査	一
一 本年徴兵署開設日割	五
一 来月の税金	五
一 来月中専売法違反者	九
一 具志川だより	〇
一 第四期地租額	〇
一 第四期雑地租と未納高	一
一 第四期雑地租に就き	一
一 三月遊び	二
一 第四期雑地租に就き	二
一 遺族扶助料給与	四
一 第五期雑地租	四
一 中頭郡徴兵検査	五
一 疫豚撲殺評価人	六
一 中頭郡病豚撲殺日割	六
一 中頭郡の豚疫	七
一 第五期雑地租未納高	七
一 沖繩俚諺集	八
一 沖繩俚諺集	八
一 沖繩俚諺集	九

沖繩俚諺集	一六九
沖繩俚諺集	一六九
疫豚の消息	一七〇
簡閲点呼日割(上)	一七〇
広告 布哇島沖繩県人漢那大尉	一七一
廣告 布哇島沖繩県人漢那大尉	一七一
廣告 布哇島沖繩県人漢那大尉	一七一
廣告 布哇島沖繩県人漢那大尉	一七一
廣告 布哇島沖繩県人漢那大尉	一七一
中頭郡貯蓄物	一七一
廣告 布哇島沖繩県人漢那大尉	一七一
廣告 布哇島沖繩県人漢那大尉	一七一
来月の国税	一七二
廣告 布哇島沖繩県人漢那大尉	一七三
内地人より見たる沖繩人	一七三
具志川通信	一七三
具志川通信(続)	一七四
明治四十二年度沖繩警備隊区	一七五
徴兵検査成績に就て(続)	一七六
具志川通信	一七八
具志川通信	一七八
天願松壽氏	一七九
明治四十二年度各町村費及	一八〇
公租負担一覽表	一八〇
一年志願	一八二
来年から廃す旧曆	一八二
愈々旧曆は廃し	一八三
旧正月廃止につき	一八四
区長村及組合負担額	一八五
区長村及組合負担額	一八七
区長村及組合負担額(続き)	一八七
廣告	一八八
廣告	一八九
具志川村鼠駆除勝負	一八九
明治43年	一九〇
「飯匙蛇」と「マングース」	一九〇

中頭郡戸口調査	一九一
糖税改正に対する運動委員	一九一
砂糖減税委員	一九二
伊良部罹災民救助慈善家芳名録	一九二
沖繩警備隊区徴兵署開設日割	一九二
中頭郡の海外移民	一九三
昨年来の豚疫	一九三
具志川の不法村会事件	一九三
所謂不法村会に就いて	一九五
他府県に於ける本県人の就職	一九六
中頭郡徴兵検査	一九六
豚疫彙報	一九六
中頭疾行記(八)	一九七
中頭疾行記(九)	一九七
具志川村の徴兵検査	一九八
中頭郡の徴兵検査終了	一九九
具志川村の豚疫	一九九
中頭の豚疫	一九九
ハリ一彗星	一九九
中頭郡豚疫	一九九
六週間現役兵連隊別	二〇〇
具志川の豚疫	二〇〇
簡閲点呼	二〇〇
具志川村豚疫	二〇〇
中頭郡県税及町村税	二〇〇
簡閲点呼日割	二〇〇
非国民一対	二〇〇
警察官の拷問事件	二〇〇
三浦丸遭難使者弔慰金寄贈者	二〇〇
四十三年度県下徴兵検査成績に就て	二〇〇
義捐金分配方につき	二〇〇
昨日の追悼会	二〇〇
徴兵忌避の窃盜	二〇〇
農村の惨状	二〇〇
尾亜府島雜観	二〇〇
徽章親授者	二〇〇
中頭の二日間	二〇〇
中頭より	二〇〇

明治44年	二〇〇
中頭郡戸口別	二〇〇
加奈陀通信	二〇〇
具志川村の夜盗虫	二〇〇
中頭郡徴兵徴募区日割	二〇〇
又吉倫祥氏嚴父逝去	二〇〇
廣告	二〇〇
泡瀬だより	二〇〇
沖繩県の現在人口及其他	二〇〇
中頭郡徴兵検査	二〇〇
名譽ある現役兵	二〇〇
豚コレラと血清注射の効能	二〇〇
具志川片信	二〇〇
拘引状執行	二〇〇
廣告一自営会寄付金額及人名一	二〇〇
郡視学人夫賃をかたる	二〇〇
警備隊区第一区簡閲点呼	二〇〇
人夫賃事件に関する書状	二〇〇
中頭郡の移民数	二〇〇
具志川の豚疫	二〇〇
具志川片信	二〇〇
琉球の七奇	二〇〇
琉球の野遊(二)	二〇〇
婦人の労働(三)	二〇〇
琉球の子供に雪の味(四)	二〇〇
琉球の轎(五)	二〇〇
男女不同席の風俗(六)	二〇〇
廣告	二〇〇
廣告(故謝花昇追悼会)	二〇〇
鴉は愛らしい鳥(七)	二〇〇
琉球の便所(八)	二〇〇
琉球の迷信(九)	二〇〇
紙銭(十一)	二〇〇
頭戴の風俗(十二)	二〇〇
普通語と普通服を用ふる者は	二〇〇
ハイカラなり(十三)	二〇〇
中頭郡呼寄移民	二〇〇
徴兵検査成績に就て(四)	二〇〇
布哇自由移民出発	二〇〇

教育文化編

中頭郡移民数 二二六
牛闘見物 二二六
中頭郡移民数 二二八

明治45年

区長村の戸口 二二八
中頭郡許可移民数 二二二
長寿者の経歴(続) 二二二
金武村の豚疫 二二三
四十五年徴兵検査 二二三
徴兵忌避者調べ 二三四
画家の見た琉球(続) 二三四
画家の見た琉球(続) 二三四
けんぶんろく 二三六
広告 二三七
中頭郡徴兵署開始 二三八
中頭郡の壮丁人員 二三八
中頭郡徴兵署開始 二三八
広告(測図同志会) 二三八
中央新聞と本県選挙界 二三九
一番屋の語源 二三九
巨村の具志川 二四〇
四十四年前期分畑祖 二四二
海軍志願兵合格者 二四二
中頭郡徴兵検査 二四二
奇特なる正直男 二四三
広告 二四三
神村医師の開業 二四三
広告 二四三
農村より拝啓 二四三
本年の簡閲点呼 二四三
故多嘉良農学士記念文庫 二四五
沖繩青年俱樂部設立 二四五
今年度簡閲点呼日割 二四六
三味線取戻事件 二四六
故多嘉良農学士記念文庫 二四七
寄付者人名 二四七

明治31年

小学教員の任命 二五一
中頭郡教育部会の常集会 二五一
国頭だより 二五一
首里中頭小学校生徒思想一班(一) 二五三
首里中頭小学校生徒思想一班(八) 二五三
首里中頭小学校生徒思想一班(九) 二五三
首里中頭小学校生徒思想一班(十) 二五五
中頭校長会議の決議事項 二五六
中頭校長会議の決議事項 二五七
中頭校長会議の決議事項 二五八
中頭校長会議の決議事項 二五九
教員の増給 二六〇

明治32年

依頼雇教員を免ぜらる 二六〇
広告 二六〇
中頭郡の学齡児童 二六一
中頭郡の夏期講習会 二六一
工事請負広告 二六一
中頭郡隣校職務研究会 二六一
中頭郡の教育事業 二六一
聖影奉遷 二六一

明治33年

隣校職務研究会 二六二
広告 二六二
師範学校卒業証書授与式 二六三
教員の帰省 二六四
新築落成 二六四
中頭各小学校の基本財産 二六四
雇教員の増給 二六五
中頭記念運動会の景況 二六六
中頭記念運動会の景況 二六六
三校修学旅行 二六七

明治34年

中頭郡教育部会の概況 二六八
広告 二六八
奨励品授与式 二六九
大運動会の受賞者 二六九
免許状授与 二七〇
中頭郡各小学校の運動会 二七〇

明治35年

代用教員の依願免職 二七一
広告 二七一
学務委員及代用教員の任命 二七一
代用教員の依願免職 二七一
代用教員の任命と転任 二七一
就学年齡問題 二七一
日曜講習会 二七一
雇教員及代用教員の任命 二七二
代用教員の任命 二七三
小学教員特別加棒給与の面々 二七三
代用教員の依願退職 二七三
小学教員の増棒 二七四
中頭郡代用教員の増棒 二七四
特別加棒支給 二七四
代用教員の任免 二七四

明治36年

就学児童の年齢計算 二七五
代用教員の依願免職 二七五
小学教員特別賞与 二七五
小学校教員の新任 二七五
小学校教員の転任 二七六
代用教員の任命 二七六
代用教員及雇教員の解任 二七六
代用教員の任免 二七六
記念物寄贈 二七七
広告 二七七

中頭郡校長會議 二七七
具志川通信 二七七

明治37年

准訓導の昇級 二八一
代用教員の任命 二八一
教員の任命 二八一
時世小観 教育会の名物男(一) 二八一

具志川高等対中城高等の野球仕合 二八二
師高両校の卒業証書授与式 二八三
中学校の卒業証書授与式 二八三

代用教員の任命 二八四
教員の任命 二八五
教員の特別加棒 二八五
教員の休職と依願免職 二八五

中頭郡の児童出席表 二八五
分教場検査 二八七
教員の任命 二八八
中頭郡の児童出席表 二八九
教員の任命 二九〇

明治38年

沖繩諸島に住居せし 二九〇
先住民に就て(二) 二九一

県立中学校試験の状況 二九二
簡易科卒業証書授与式 二九三
美里間切の日曜講習会 二九三

連合運動会参加の各校 二九四
連合運動会一等受賞者(続) 二九四
連合運動会一等受賞者(続) 二九五

戦利品の陳列 二九五
渡慶次小学校長の転任 二九五
学科研究会 二九六

明治39年

天願尋常小学校の開校式 二九六
往來 二九六

中頭郡の農学校設立 二九七
中頭郡の学校数 二九七
教員の任命 二九七
滿韓地方旅行の小学校教員 二九七

代用教員の免職 二九七
教員遺族扶助料給与 二九八
退隠料証書付与 二九八

任免 二九八
中頭郡の夜学会に就き 二九八

明治40年

俳句 二九八
和歌 二九九
募集詩歌(前号の続) 二九九

中頭郡の児童出席比例 二九九
代用教員の免職 二九九
中頭通信 二九九
普通教育奨励金受領者 三〇〇
普通教育奨励金受領者 三〇〇

教員の転任 三〇〇
教員の転任 三〇〇
長崎高商の入学者 三〇一
中学校入学試験成績(一) 三〇二

広告 三〇三
中頭郡各間切の就学歩合 三〇三
中頭郡隣校研究会 三〇四
小学校教員の特別加棒 三〇四

中頭郡第三区隣校研究会及 三〇四
中頭郡第三区隣校研究会及 三〇五
女教員研究会状況 三〇五
遊学生の卒業と帰省 三〇六

美里だより 三〇六
教員任命 三〇七
教員の特別加棒 三〇七

明治41年

中頭郡の児童出席調査 三〇七
工部請負入札公告 三〇七

中頭郡通信 三〇七
本日の農学校落成式 三〇八
修学旅行蚊やり火(五) 三〇八
修学旅行蚊やり火(六) 三〇九
就学旅行蚊やり火(七) 三〇九

教員の年功加棒 三〇九
美東通信 三〇九

具志川通信 三〇九
題意用教員任命 三〇九
中頭郡第三区研究会 三〇九

中頭郡第三区研究会 三〇九
理科講習会 三〇九
学務委員の任命 三〇九
辞令 三〇九
第三区研究会 三〇九

中頭郡天願校の奉戴式 三〇九
中頭郡功加棒 三〇九
中頭郡教員棒給額 三〇九
勅語謄本下付 三〇九

御影奉迎式 三〇九
中頭郡天願校の奉戴式 三〇九
教員年功加棒 三〇九
本科正教員の勤務学校 三〇九

任免と昇級 三〇九
市販卒業生の任用 三〇九
謹告 三〇九
第三区隣校研究会 三〇九

辞令 三〇九
運動遊戯に就て 三〇九
辞令 三〇九
依願退職 三〇九
隣校研究会 三〇九

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

三〇七

辞令	三二五
辞令	三二五
送喜屋武弘君転具志川小学校校長序	三二六
中頭郡教育部会概況	三二七
中頭郡連合運動会	三二八
具志川校生徒本社参観	三二八
勅語紀念と運動会	三二八
中頭郡四ヶ村連合運動会	三二九
中学校運動会	三二九
中頭郡東部九校連合紀念大運動会 (上)	三三一
中頭郡東部九校連合紀念大運動会 (下)	三三一
天願校の運動会	三三五
辞令	三三五
天願小学校生の工場参観	三三五
小学卒業生教育招集	三三七
中頭郡児童出席歩合	三三七
明治43年	
辞令	三三九
辞令	三三九
師範学校入学者	三三九
中頭各校出席調査	三三九
師範学校の卒業式	三三九
辞令	三三一
新教員の拝命	三三一
中頭郡の年功加棒	三三一
辞令	三三二
中頭各校出席調べ	三三二
中頭郡貧困児童救護	三三二
中頭郡詔書の配付	三三三
中頭郡教育部会	三三三
辞令一束	三三三
中頭郡児童就学歩合	三三三
第三区研究会	三三三
学務委員任免	三三三
中頭郡研究会	三三三
辞令	三三四
辞令	三三四
具志川村教育招集会	三三五

津仕川村教育招集	三四五
連合運動会順序	三四五
中頭郡児童出席調査	三四七
辞令	三四七
教員の異動	三四九
大運動会と地方学校生徒	三四九
高嶺、天願校生徒の来社	三四九
三校生徒の来訪	三四九
連合大運動会	三四九
明治44年	
広告	三五二
中頭郡教育功勞者	三五二
本県の教育功勞者選奨	三五二
工事請負入札公告	三五三
選奨の榮譽を得たる松元維榮氏	三五三
辞令	三五三
工事請負入札公告	三五四
松元維榮氏の経歴 (一)	三五五
松元維榮氏の経歴 (二)	三五五
松元維榮氏の経歴 (四)	三五六
師範校の卒業式	三五七
女子師範校入学者	三五八
入学試験合格者	三五九
師範学校卒業生の任命	三五九
辞令一束	三五九
辞令	三五九
具志川片信	三六〇
辞令	三六一
廣告	三六一
小学生工場参観	三六一
辞令	三六一
小学生徒の工場参観	三六一
中頭郡の運動会	三六二
辞令	三六二
中頭九校連合運動会	三六二

政治経済編

明治31年

廣告	三七一
中頭地方開墾地の状況	三七一
吏員の職務研究会	三七四
砂糖審査会の結了	三七四
砂糖審査会褒賞授与式 (続)	三七四
第十八回砂糖審査会審査	三七四
等級優等者人名 (続)	三七六
神村吉郎氏	三七六
廣告	三七七
郡長の更迭	三七七
吏員の任免	三七七
本県公文	三七七
本県公文 (砂糖樽検査所)	三七七
廣告	三七八
農工銀行総株	三七九
農工銀行重役資格人名	三七九
頭取未だ選定せられず	三七九
本県農工銀行創業總會概況	三八〇
本県農工銀行創業總會概況	三八〇
本県農工銀行創業總會概況	三八一

明治45年

教員転任	三六三
第三区女教員研究会	三六三
辞令	三六三
任命	三六三
天願日より	三六三
市販卒業生教員任命	三六三
中農高入学生	三六五
辞令	三六五
辞令	三六五
第二中学移転式	三六五
中頭郡女教員視察団	三六七
内地視察団	三六七
教員任命	三六八

謝花昇氏の東京 三八二

明治32年

中頭郡の麦と蚕豆 三八三

中頭郡より 三八三

土地整理二関スル中頭郡各村協議日割 三八四

十九回砂糖審査会 三八六

本県農工銀行開業披露の宴 三八六

雇の任命 三八七

廣告 三八七

具志川間切の原勝負 三八七

明治33年

農工銀行臨時株主総会 三八七

砂糖審査会(承前) 三八八

砂糖審査会褒賞授与式の景況 三八八

砂糖審査会褒賞授与式の景況(承前) 三八九

警察管轄区域の変更(続) 三九〇

警察管轄区域の変更(続) 三九〇

廣告 三九〇

大山技手の農事講話 三九一

秋季原勝負の日取 三九一

農工銀行訴訟費用の確定 三九一

雇の増給 三九一

具志川間切原山勝負の景況 三九三

明治34年

総合共進会 三九五

北条侍従の巡視日割 三九五

砂糖審査会と教育品展覧会 三九五

大豆収穫と田舎の繁忙 三九六

村雇の任命 三九六

中頭郡農作物の景況 三九六

農事講習会の証書授与式 三九七

中頭郡立銀行の企画 三九七

具志川間切の芋 三九八

製糖総代人選別の困難 三九八

明治35年

鶏卵の相場 三九九

中頭郡の農事試験場新設 三九九

中頭郡の麦作 三九九

中頭郡の肥料配当 三九九

中頭郡重要物産品評会規則 三九九

中頭郡重要物産品評会規則(続) 四〇〇

廣告 四〇〇

中頭郡アック間切原勝負の日取 四〇〇

原勝負と山勝負 四〇〇

沖縄県勢一斑(四) 四〇三

糸瓜・蕃椒の試作状況 四〇三

村頭の退職 四〇四

具志川間切兼ケ段村頭の後任 四〇四

中頭郡の農事講習会 四〇五

間切吏員の増棒 四〇五

間切雇及村雇の増棒 四〇五

中頭郡の芋暴落 四〇六

中頭郡の製糖期 四〇六

樽板会社に対する中頭郡民の意向 四〇六

中頭郡早稲の種子御ろし 四〇七

廣告 四〇七

民力を休養せよ(承前) 四〇九

民力を休養せよ(承前) 四〇九

民力を休養せよ(承前) 四〇九

民力を休養せよ(承前) 四一〇

民力を休養せよ(承前) 四一〇

民力を休養せよ(承前) 四一〇

民力を休養せよ(承前) 四一〇

民力を休養せよ(承前) 四一〇

原山勝負のいろいろ 四一四

中頭郡の甘蔗立毛審査会褒賞授与式 四一六

中頭郡甘蔗立毛審査会の成績 四一七

三等郵便局の開設 四一七

具志川郵便局の開設 四一八

具志川郵便局の開局式 四一八

郡書記の帰庁 四一八

農家芋葛の近況 四一八

明治36年

中頭郡の楠苗試植 四一九

吏員の任免 四一九

砂糖入札公告 四一九

中頭郡各間切耕作当の任命 四一九

中頭郡四連接鍋使用に決す 四一九

中頭郡の樟実配付 四一九

廣告 四二〇

改良蘭視察 四二〇

中頭郡の麦作予想 四二〇

砂糖消費税廃止に関する協議会 四二〇

第二十三回砂糖審査会出品等級一覽表 四二〇

製糖終了期 四二〇

本年立毛審査会 四二一

立毛審査手続 四二二

神村吉郎氏の帰行 四二二

村雇の依願免職 四二三

農工銀行株主総会 四二三

具志川間切米作予想 四二三

村雇の任命 四二四

商況と物価 四二四

博覧会褒賞授与式 四二五

博覧会褒賞授与式の光景 四二六

博覧会山東省受賞者人名 四二七

商況と物価 四二九

原山勝負一束 四二九

賞金給与 四三〇

中頭郡重要物産品評会 四三〇

種牡牛馬豚の状況 四三一

村役場の営利 四三一

中頭郡夏稲の豊作 四三二

原勝負日取 四三二

中頭郡第二回山藍予想 四三二

具志川間切の山腹勝負 四三三

中頭郡の養鶏 四三三

中頭郡甘蔗立毛審査会 四三四

褒賞壽書式(第二回) 四三四

中頭郡甘蔗立毛審査会受賞者 四三六

中頭郡立銀行の企画 四三六

具志川間切の芋 四三六

製糖総代人選別の困難 四三六

食塩の製造高 五〇一
 間切島の改称 五〇一
 間切島の改称に就き 五〇二
 農事功勞者へ賞状 五〇二
 間切島改称に供ふ各種の改称 五〇三
 十二月末現在糖 五〇三
 廣告 五〇三
 食塩の製造高と抔高 五〇三
 砂糖の製造高移出及び現在高 五〇三
 中頭郡の米穀收穫高 五〇四
 製糖着手日 五〇五
 本年度産糖見込高（三十六万八千余挺） 五〇五
 廣告 五〇六
 中頭郡豆類收穫高 五〇六
 製塩業者の歎願 五〇六
 農事雜觀 五〇七
 食塩の製造高と売渡高 五〇七
 砂糖の製造高移出高現在高 五〇八
 中頭郡甘藷收穫高 五〇八
 中頭郡の実芭蕉 五〇九
 名誉賞状授与者 五〇九
 町村制施行 五〇九
 食塩の製造高 五〇九
 県下の実業及経済 五〇九
 県下の実業及経済 五〇九
 県下の実業及経済 五〇九
 五月中に於ける田舎の砂糖 五〇九
 食塩事業と本県製塩家（一） 五〇九
 六月中の地方糖 五〇九
 読谷山より 五〇九
 中頭郡具志川村の原山勝負 五〇九
 専売局便り 五〇九
 七月中の砂糖 五〇九
 村長の任免 五〇九
 任免 五〇九
 具志川村の原山勝負 五〇九
 具志川村品評会 五〇九
 専売法犯則者 五〇九

各村の製糖着手期日 五二一
 煙草耕作並塩業組合 五二二
 新塘初値 五二二
 茶焰録 五二三
 琉球砂糖会社臨時總會 五二三
 本県産糖見込高 五二三
 明治42年
 廣告 五二四
 砂糖の製造高 五二四
 中頭郡甘藷予想高 五二五
 砂糖製造高 五二六
 中頭郡の議員候補者 五二六
 中頭郡の議員候補者 五二七
 琉球砂糖会社の臨時總會 五二七
 町村會議員人名 五二八
 砂糖製造高 五二九
 辭令 五二九
 予選投票に就て 五二九
 中頭郡議員選挙監視 五三〇
 中頭郡の選挙予想 五三一
 中頭郡の選挙場（続） 五三一
 中頭郡の選挙場 五三一
 中頭郡当選議員 五三一
 中頭郡選挙会場の光景 五三二
 中頭郡原山勝負 五三二
 農銀臨時株主總會 五三二
 農銀臨時株主總會 五三二
 中頭郡原山勝負 五三三
 昨年度中の売葉売上高 五三三
 県會議長及副議長候補者 五三三
 予選投票に就て 五三四
 縣會議員の年齢 五三五
 縣會議員の宿所 五三六
 沖繩縣臨時會 五三六
 沖繩縣臨時會 五三六
 沖繩縣臨時會 五三六
 沖繩縣臨時會 五三六
 沖繩縣臨時會 五三六
 沖繩縣臨時會 五三六
 沖繩縣臨時會 五三六
 記者席より 五四〇
 記者席より 五四〇
 記者席より 五四〇
 記者席より 五四〇

砂糖雜記 五四三
 中頭郡の豚舎数 五四四
 具志川村の品評会 五四四
 具志川村品評会 五四四
 具志川村品評会授与式 五四五
 獸疫予防法違反 五四五
 廣告 五四六
 砂糖製造高 五四六
 中頭郡原山勝負 五四七
 甘蔗耕作審査会認可 五四七
 砂糖商の活動 五四七
 病院長問題 五四七
 記者席より 五四七
 沖繩糖業者の感喜 五四七
 学校問題の論戰 五四七
 記者席より 五四七
 廣告 五四七
 第二回通常県会（廿四日） 五四七
 廣告 五四七
 議場雜觀 五四七
 通常県会彙報 五四七
 明治43年
 共進会出品打合せ 五五九
 琉球砂糖会社の臨時總會 五五九
 共立銀行の事務 五五九
 廣告 五六一
 糖務局の報告（続） 五六一
 糖務局の報告（続） 五六一
 農界瑣談 五六二
 嘉數、神村両氏帰県 五六三
 儉徳館の講話会 五六三
 中頭郡視察団 五六四
 中頭郡現在糖 五六四
 島尻中頭製糖車数 五六五
 廣告 五六六
 中頭郡村長会 五六六
 中頭郡共進会受賞者 五六七

中頭郡原勝負 五六七
 砂糖の査定 五六七
 不正糖告発高村別表 五六八
 中頭郡砂糖産額高 五六八
 農銀増資と中頭郡 五六九
 辞令一束 五六九
 最近五年間の製糖高 五六九
 調査委員選挙 五七一
 具志川郵便局長更迭 五七一
 共立銀行臨時総会 五七二
 沖繩共立銀行役員決定 五七二
 砂糖の査定 五七二
 中頭郡の製糖産額 五七二
 中頭郡畜産品評会 五七三
 辞令一束 五七三
 中頭郡甘蔗予想高 五七三
 中頭郡甘蔗其他被害高 五七四
 畜産品評会受賞者 五七四
 十月中の砂糖査定高 五七五
 決算委員指名 五七五
 那覇区に尤も悪感情を抱ける県会議員 五七五
 県会の政派別 五七六

明治44年

本県の公有林野植樹奨励金に就て 五七六
 共銀定時総会 五七七
 県会議員の補欠選挙 五七八
 福岡に於ける共進会出品概評 五七九
 中頭組合会員の交渉 五八〇
 第二中学校敷地問題 五八〇
 糖商某氏の電話 五八〇
 砂糖取締協議会 五八二
 補欠選挙監視官 五八二
 開票は十二日 五八三
 吾人の中頭選挙観 五八三
 選挙投票の開票 五八四
 中頭に於ける開票結果 五八五
 琉球砂糖会社臨時総会 五八五
 第二中学敷地決定 五八五

実業銀行の重役候補者 五八六
 実業銀行の重役選挙 五八六
 中頭郡の原勝負 五八六
 阿旦葉帽の近況 五八八
 沖繩製糖会社近況 五八八
 又倫の喜劇 五八九
 中頭郡品評会縦覧日割 五八九
 実銀臨時株主総会 五八九
 中頭郡の品評会 五九〇
 中頭郡の品評会と展覧会 五九〇
 中頭郡の品評会 五九一
 中頭郡の品評会（承前） 五九三
 辞令 五九三
 運賃低減の建議案 五九五
 決算委員の選定 五九六
 中頭の砂糖増産村 五九六
 県会議員月旦（二） 五九六
 畜産と砂糖奨励 五九七
 県議実行委員の選定 五九九

明治45年

県支金庫増設 五九九
 塩専売状況 五九九
 神村派新垣派の合同不調に終る 六〇〇
 神村派と新垣派の分立 六〇〇
 中頭郡有権者 六〇一
 具志川村長退職 六〇二
 比嘉缸の往復（三） 六〇二
 電報の利用 六〇三
 神村派の大法螺 六〇四
 金口木舌 六〇四
 神村吉郎氏選挙民に叱らる 六〇五
 神村派嘘をつく 六〇六
 公有林野造林補助金下付 六〇六
 金口木舌 六〇七
 笑ふべき神村派の運動振り 六〇七
 運動員は豚買ひなり 六〇八
 吾人は地方人として如斯思ひ且つ信す 六〇九
 具志川村長任命 六一一

公有林野補助金 六一一
 害虫駆除の檄 六一一
 週間誌略 六一二
 金口木舌 六一三
 逐鹿漫言 六一三
 選挙美談 六一四
 逐鹿漫言 六一五
 選挙法違反者頭る 六一七
 中頭郡有権者中有筆無筆 六一八
 神村派の運動振り 六一八
 選挙法違反者頭る 六一八
 選挙投票監視者 六一八
 選挙投票立会人 六一八
 三郡開票立会人選任 六一八
 此の一举にあり 六一八
 連合軍の総攻撃 六一九
 各候補者の得票予想 六一九
 教員の選挙運動 六一九
 候補者得点予想 六一九
 総選挙は本日 六一九
 選挙界の経過 六一九
 那覇区の開票 六一九
 三郡は本日開票 六一九
 各候補者の得点 六一九
 各地選挙状況 六一九
 中頭郡の開票 六一九
 島尻郡の開票 六一九
 二区三郡の開票 六一九
 取消 六一九
 中頭郡の開票 六一九
 総選挙終り 六一九
 金口木舌 六一九
 新垣派の調査表と神村派の統計表 六一九
 高嶺、岸本両氏の当選 六一九
 二派の計算 六一九
 辞令 六一九
 辞令 六一九
 廣告 六一九
 商業登記廣告 六一九

具志川市史 第一卷新聞集成（明治編）

平成三年六月 一日 印刷
平成三年六月十五日 発行

発行

具志川市役所
〒九〇四一二二
沖縄県具志川市みどり町一一一一
電話 ○九八（九七四）三一一一

編集

具志川市史編さん委員会
〒九〇四一二二
沖縄県具志川市字平良川一二八
電話 ○九八（九七四）九三九四

印刷

株式会社南西印刷
〒九〇三
沖縄県那覇市首里石嶺町一一一二七
電話 ○九八（八八四）四三二一